

第2章 現代の経済

2 現代経済のしくみ

4 国民所得と経済成長 (教科書 P. 131~134)

▶1. フローとストック [p. 131]

・フロー：一定期間のなかで生み出される量 (個人所得, 国民所得, GDP など)

・〔 〕：ある時点で蓄積されている量

一国全体のストック (企業の生産設備や対外純資産など) = []

▶2. 国民経済の活動水準 [p. 131]

(1) フローの指標

・国内総生産 ([])

：1年間に国内で生産された付加価値の合計 (売上合計 - 中間生産物の額)

〈含む〉国内で外国人の生み出した所得

〈含まず〉海外の日本人の所得

→グローバル化の進展により基本的な指標に

・国民総生産 ([]) = GDP + 海外からの純所得

・国民総所得 (GNI) : GNP を所得面 (分配面) からとらえた指標

・国民純生産 (NNP) = GNP - 固定資本減耗 (減価償却費)

・〔 〕 (NI) = NNP - (間接税 - 補助金)

→ [] の原則

：生産国民所得

= 分配国民所得

= 支出国民所得

(2) 国民福祉の指標

・〔 〕 (NNW) : 国民の福祉を総合的に示す指標

・より良い暮らし指標 : OECD が作成

住居, 収入, ワーク・ライフ・バランスなど 11項目を各 10点で

評価

・他に「環境会計」(環境負荷とコストの比較計算) の考え方も重要に

▶3. 経済成長と景気変動 [p. 132]

(1) GDP は有効需要の大きさが決定，労働力人口の増加や生産設備の規模が拡大すると拡大

- ・ 経済成長（率）＝GDP の成長（率）
- ・ 名目経済成長率：物価変動を考慮しないもの
- ・ []：物価変動率を考慮（除外）したもの

(2) 景気変動

景気の 4 局面：好況（好景気），後退（急激なものは []），不況（不景気），回復

景気変動（景気循環）：景気の 4 局面が周期的に循環

- ・ [] …売買減少，在庫増加，設備投資縮小，失業率上昇
- ・ 好況期…生産・設備投資の拡大，失業率低下

▶4. 物価と国民生活 [p. 133]

(1) 物価：諸価格の平均的な水準

- ・ 消費者物価…小売り段階の財・サービス価格を平均化
- ・ [] …企業間で売買される，卸売り段階での価格を平均化

(2) 物価変動

- ・ [] …物価が持続的に上昇
- ・ [] …物価が持続的に下落
- ・ 高度経済成長期：消費者物価は恒常的に上昇，企業物価は比較的安定
- ・ 石油危機後：狂乱物価から不況期にもインフレーションが進む [] へ
- ・ バブル経済期：資産価格のインフレーション，消費者物価は比較的安定
- ・ バブル崩壊後：[] 現象（デフレと不況が悪循環を繰り返す）